



2026年7月1日  
農林中央金庫

## 十文字チキンカンパニーによる貞光食糧工業の株式取得を支援

～農林中央金庫が M&A アドバイザリー業務を通じ、養鶏産業の持続的発展に寄与～

農林中央金庫（代表理事理事長：北林太郎、以下「農林中金」）は、このたび、2026年7月1日に実施された株式会社十文字チキンカンパニー（本社：岩手県二戸市、代表取締役社長：十文字保雄、以下「十文字チキンカンパニー」）による貞光食糧工業株式会社（本社：徳島県美馬郡、代表取締役社長：辻貴博、以下「貞光食糧工業」）の株式取得に際し、M&A アドバイザリー業務を通じて支援いたしましたので、お知らせいたします。

農林中金は、引続き、生産から加工・流通、消費にわたる食農バリューチェーン全体に広く接点を有する強みを活かし、ステークホルダーのみなさまに対して金融の枠を超えた総合的なソリューションの提供をしております。

### 1. 経緯と目的

十文字チキンカンパニーは、「菜彩鶏」および「楽鶏」といったブランド鶏の生産・加工を手掛け、国内でも有数の事業規模を誇るチキンインテグレーターです。同社は、生産規模の拡大による持続的成長に加え、地域産業の維持・発展および日本の養鶏産業の基盤強化への貢献を重要な経営目標としています。

一方、貞光食糧工業は、徳島県を代表するブランド地鶏「阿波尾鶏」の生産・加工事業を展開し、地域の畜産産業を支えてきましたが、後継者の確保に課題を抱えていました。

両社は2026年1月21日に業務提携契約を締結し、ノウハウの共有および連携強化を進めてまいりました。しかしながら、貞光食糧工業において後継者不在の課題が顕在化したことを受け、従業員の雇用維持および事業の持続的発展を総合的に勘案した結果、貞光食糧工業は株式譲渡先として十文字チキンカンパニーを単独で指名したものです。

農林中金は、本件について、十文字チキンカンパニーの成長戦略の実現に寄与するとともに、第三者承継を通じた地域産業の維持・発展および雇用の安定に資するものと考え、十文字チキンカンパニーとアドバイザー契約を締結し、同社の株式取得に向けた支援を提供しております。

近年、国内プロイラー（養鶏）業界では、生産者の高齢化や後継者不足が深刻化しており、地域の生産基盤の維持・継続が喫緊の課題となっている中、本件はこうした構造的課題への解決事例と期待できます。

### 2. 期待される効果

本件の実現により、貞光食糧工業の円滑な事業承継に加え、両社の経営資源の融合を通じた生産体制の強化および供給力の拡大が見込まれます。さらに、安定的な食料供給体制の確立やブランド価値の向上など、幅広いシナジー創出が期待されます。

### 3. 今後の展望

農林中央金は、今後も本件のような国内プロイラー業界の構造的課題解決へ向けた取組みをはじめ、食農バリューチェーン全体の持続的な発展に向けた取組みを進めてまいります。引き続き、生産者・産業界・消費者を結びつける役割を担い、金融の枠を超えた付加価値の高いソリューションの提供に努めてまいります。

以上

#### 【企業概要】 ※令和 8 年 5 月 31 日現在

会社名	株式会社 十文字チキンカンパニー
設立	昭和 50 年 4 月
資本金	10,000 万円
代表取締役社長	十文字 保雄
従業員数	グループ 1,800 名
売上高（令和 7 年 3 月期）	630 億円
事業内容	鶏肉製品生産・販売、生産農場運営、電力発電・販売等
所在地	岩手県二戸市石切所字火行塚 25

会社名	貞光食糧工業 株式会社
設立	昭和 16 年 6 月
資本金	3,000 万円
代表取締役社長	辻 貴博
従業員数	330 名
売上高（令和 6 年 12 月期）	96 億円
事業内容	鶏の飼育から処理加工及び開発・製造・販売
所在地	徳島県美馬郡つるぎ町貞光字小山北 168-2

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 経営企画部 広報コミュニケーション班  
(藏方・丹羽) Tel : 03-6362-7172